

来期の見通し

来期は、世界の景気の回復が続き、PCやHDD、情報通信機器並びに家電業界からの需要が引き続き拡大するものと思われます。その一方で、顧客からの継続的な価格引き下げ圧力は弱まらないと予想され、また、中国を中心とするアジア地域での競争激化は一層増すものと予想されます。そのような環境下、ボールベアリング事業のさらなる拡大強化を実施すると同時に、電子機器事業で抱えている各課題を解消し、長期的な業績向上につなげるための体制の構築を目指します。来期の業績は、当期に対して、売上高は増収、営業利益、当期純利益は、それぞれ増益となる見通しです。

事業等のリスク

当社グループの経営成績及び財政状態等に影響を及ぼす可能性のあるリスクを以下のように考え、堅実な経営の実践を目指しています。

(1) 市場環境

PC及び周辺機器、情報通信機器、家電を中心とする当社製品の主要市場は、国内外において競争が非常に激しく、また需要は大きく変動します。さらに、顧客の製品投入サイクルの変化に伴い、製品寿命の短縮化や開発期間の短期化が進んでいます。顧客のニーズを的確に捉えて開発資源の適正配置や生産能力の調整を行っていますが、急な需要の変動や製品内容の変更は経営成績及び財政状態等に悪影響を及ぼす可能性があります。

(2) 為替変動

当社グループは、当期の海外売上高比率が74.2%と高いため、為替相場の変動によるリスク回避を目的に為替予約を中心とするリスクヘッジ取引を行っています。

(3) 研究開発

当社グループは、機械加工品及び電子機器の各市場においては、新規製品・高品質製品を継続的に投入していく必要があるため、グループ各社の研究開発技術部門間及び製造と営業の間で密接な提携をとり効果的に進めています。研究開発の成果は不確実なものであり、多額の支出を行ったとしても必ずしも成果に結び付かないというリスクがあります。

(4) 重要な訴訟等について

国内及び海外事業に関連する訴訟等の対象となるリスクについては、当社グループの法務部門が一括して管理しています。当期において、当社グループの事業に重大な影響を及ぼす訴訟は提起されていませんが、将来、重要な訴訟等が提起された場合には、当社グループの経営成績及び財政状態等に重要な悪影響を及ぼす可能性があります。

(5) 価格交渉

当社グループは、効率的な生産体制の構築に努めていますが、海外製の低価格製品との価格競争はたいへん厳しいものとなっています。当社グループは技術的に高品質で高付加価値を提供することで差別化がはかれると考える一方で、低品質、低価格のニーズを持つ市場で市場シェアを維持・拡大できない可能性があります。

(6) 原材料費・物流費等コスト

当社グループでは、外部からさまざまな製品・商品の調達や使用を行っています。購入量または在庫の最適化を実施し、また、安定価格と安定供給の継続をはかっていますが、製品・商品の価格上昇が経営成績及び財政状態等に悪影響を及ぼす可能性があります。

(7) 海外進出に潜在するリスク

当社グループの生産の大部分は、中国、タイ及びシンガポールで行われています。海外進出をしてから長期間が経過し、地場との融合を進めて参りましたが、以下に掲げるようないくつかのリスクが内在しています。

予期しない法律または規制の変更

人材の採用と確保の難しさ

テロ、戦争及びその他の要因による社会的混乱